みやけの風

第 16 号

平成 1 3 年 (2001) 1 月 27日 (土) 発行 発行: 三宅島災害・東京ボランティア支援センター 発行責任者: 上原 泰男

東京都新宿区神楽河岸1-1 セントラルプラザ10階 東京ボランティア・市民活動センター気付 TEL:03-3260-7573 FAX:03-5229-1646

「もしもし、あぁ、おばさん、わたしい、誰だかわかるぅ?・・・そういまね、飯田橋の社協のボランティアセンターってところから電話かけてるの。元気?ここにね、三宅島災害・東京ボランティア支援センターって言うのがあってね・・・みんなで集まってるのよぉ」ってな事で始まりました「三宅島ふれあいコール」、コールボランティア募集中です。

みんなの声

(1) 三宅島ふれあいコールに参加して その1 「もしもしこちら三宅島災害・東京ボラン ティア支援センターです、お元気ですか?」 飯田橋の東京センターで電話をかけていま すので、声を聞かせてください。

避難生活にも慣れて、避難先を第二のふるさとだという声も聞かれるようになりました。また、「こんなに親切にしてもらって、申し訳ないけど早く島へ帰りたい」という人もいます。時が経つにつれて思いもそれぞれですが、互いに言葉かけをして、皆で元気に三宅に帰りたい、、、そんな思いでふれあいコールに参加しています。

東京センターのおかげで、またNTTの協力 を頂いて立派な電話帳もでき、このように 連絡を取り合えるようになりました。避難 して今日までどれほど多くの方々に心配を かけ、励まされ、力添えを頂いたことか、、、。 各避難先にはファックスが設置され、多く の情報が届くようになりました。三宅村の パソコンによるネットワーク作りも進んで います。三宅島へ帰れる日までお互いに助 け合って元気に過ごしたいと思っています。 「感謝」

(阿古 鈴木 則子)

(2) 三宅島ふれあいコールに参加して その2 1月16日から始まった「三宅島ふれあいコ ール」にコールボランティアとして参加する ため、週の3回ほど飯田橋の東京センターへ 来ています。

初めはとにかく北海道や沖縄など遠方へ 縁故避難されたご家族に、島とは違う土地 の様子をお話してもらったり、顔の見られ ない分言葉数が多くなってしまうのを気に しつつ、元気でいて欲しいとの想いや困っ ていることあるかな等色々考えたり、どん な風な言い方がいいのか迷ったりしました。

皆さんとお話しているうちに、一人一人が様々な想いで、島のこと、家族のこと、 自分自身のことを受け止め頑張っていることを感じています。そして、今は少しでも 声が聞けたらうれしいという気持ちでいます。私が電話の向こうから元気をもらっている気がします。

(三宅島ふれあいコールボランティア)

三宅村役場からのお知らせ

「三宅島民情報ネットワーク」事業の概要 について

この事業は、次の3点を目標に出発しております。

当面の情報連絡網の整備 住民相互の繋がりの維持 災害復興に役立つネットワークの構築

これを前提として、パソコン貸出アンケートを実施し、希望者に配布を行っていま

す。(10月末で締め切っています。) 平成13 年1月19日までに、177台を発送いたしました。発送と併行して、アドレスの情報が解っている住民については、「ネット-三宅島ML」 <net-miyakejima@freeml.com>に登録してあります。定期的に、最新の登録者名簿(名前のみ)をお知らせいたします。

1.「ネット-三宅島ML」

<net-miyakejima@freeml.com> の意義について

この「メーリングリスト」は、三宅村住民専用の井戸端会議・パソコン練習用として用意しております。パソコンでのメールの送受信等が慣れてきたら、他にも様々なメーリングリストがインターネットの世界には存在いたしますので、覗いて見るのもいいでしょう。

2.参加資格等

このメーリングリストへの参加は、三 宅村の住民に、しばらくの間・限定させ て頂きます。

3.加入方法等

加入方法等についての問合せ先は、次の通りです。

【電話によるお申し込み】

三宅村役場 新宿総合事務所

電話 (03)5321-1111 内線 45-640

担当 法土・塚田

【Eメールによるお申し込み】

<miyake@islands-net.metro.tokyo.jp>

イベント情報

更に、2月からもっと安定した環境を、用 意したいと準備しています。

センターからのお知らせ

(1) 次回三宅島島民連絡会のお知らせ

今年最初の第7回島民連絡会会議が開催されます。議題も避難生活5ヵ月を迎えて、今後帰島・復興に向けての島民連絡会の役割と三宅村や都との関係を整理・確認することを提案させていただくことをはじめ、都災対などからの島の現状報告についてや島民会でカバーしきれない方達への支援方法など盛りだくさんです。

2001年を迎え、避難生活をどう乗り切ってゆくか、私達も共に考えてゆきたいと思っております。たくさんの方々のご参加をお待ちしております。

(2)「とびだせ!センター」

東京センターも第2ステージを迎えて、支援のあり方について見直しの時期に入ったと感じています。そこでまず、各地の状況をつぶさにお聞きし本当に必要とされていることを伺うことによって、より効果的で役立つセンターになろうとしています。

今週からスタートする「とびだせ!センター」、島民会が出来上がっている地域、出来上がりつつある地域、まだ出来ていない地域、各地にお邪魔させていただこうと思っております。宜しくお願い申し上げます。

| 日時 | 場 所 | 内 容 | お問い合わせ先 |
|---------------------------------------|----------------------------|--|--|
| 2月3日(土) 15:30 開場 | 世田谷区民会館 大ホール | 三宅の子ども達を支援する「三宅島チャリティーコンサート」へ三宅島島 | 三宅島チャリティーコンサート実行委員会(世田谷楽友会事務局) |
| 2月4日(日) 昼の部 13:00開場 夜の部 17:00開場 | くにたち市民芸 術小ホール | 民を無料ご招待神着木遣太鼓ほかくにたちチャリティーコンサートでの 陸上自衛隊第1音楽隊の演奏に、 昼・夜の部各々先着300名をご招待 | :03-5426-4641 〈にたちチャリティーコンサート実 行委員会(東京国立ロータリークラフ) :042-577-0773 |
| 2月4日(日) 13:30 開場 | あきる野市秋川 ふれあいセンター | モイヤーさんの三宅島噴火後の自 然環境調査資金調達チャリティーコ ンサートに三宅島民をご招待 | 小早川 :042-558-5415(昼) :042-559-1845(夜) |
| 2月4日(日) 10:00~17:00 | (財)三菱養和会 巣鴨スポーツセ ンター | 子どもから大人そして、お年寄りまで楽しく参加できるスポンジテニスの大会に三宅の島民をご招待 | 日本ハンディキャップテニス連盟:046-262-7806 携帯:090-3903-3394 担当:三宅 |